

令和7年3月13日

市政記者クラブ 様

名古屋市保健所生活衛生部
食品衛生課 食品衛生担当
(健康福祉局)
担当：森川、中居
電話：972-2646

ノロウイルス食中毒警報第2号を発令しました！

例年、冬季には、ノロウイルスによる食中毒が多発する傾向があります。本市では、現在「ノロウイルス食中毒注意報」を発令し、ノロウイルス食中毒の予防啓発をおこなっていますが、連日、ノロウイルスが原因の食中毒事例が発生するなど、ノロウイルスによる患者が多数発生していることから、食品関係事業者や市民の皆様に対してより一層の注意を促すために、「ノロウイルス食中毒警報第2号」を発令しました。手洗いを十分に行うなど、食中毒の予防に努めてください。

1 発令日

令和7年3月13日（木）

2 発令期間

発令日から令和7年3月20日（木）まで

※ 本警報は発令日より1週間継続します。その後は自動的に注意報へ切り替わります（令和7年3月31日（月）まで）。

【参考】発令の条件と発令有効期間

| | 注 意 報 | 警 報 |
|-------|----------------------------|---------------------------------|
| 発令の条件 | ノロウイルス食中毒あるいはその疑いが複数発生した場合 | ノロウイルス食中毒が続発するなど、さらなる注意喚起が必要な場合 |
| 発令期間 | 発令日から年度末の3月31日まで（自動的に解除） | 発令日から1週間（自動的に解除） |

3 食中毒発生状況（カッコ内はノロウイルス食中毒）

| | 本 年 | 昨 年 |
|---------|---------------|---------------|
| 発 生 件 数 | 6 件 (6 件) | 17 件 (7 件) |
| 患 者 数 | 129 人 (129 人) | 334 人 (284 人) |

4 食中毒の予防方法

- ①正しい手洗いの徹底（石けんと流水による手洗いで汚れを落とした後、よく乾かしてから消毒用エタノール（アルコール）を使用し、揮発するまですりこむ。）
 - ②調理する人の体調に注意（下痢や嘔吐等がある場合は調理をしない。）
 - ③食品は中心部まで十分加熱
 - ④調理器具などを洗浄・消毒（洗浄後に、熱湯や次亜塩素酸ナトリウム水溶液で消毒）
 - ⑤患者の吐物は適切に処理
- ※ 「正しい手の洗い方」「消毒液の作り方」「汚物処理の方法」の動画を、名古屋市公式 YouTube 「まるはっちゅ〜ぶ」3ch で公開しています。





ノロウイルス食中毒警報を発令しました！

例年、冬季には感染性胃腸炎が流行し、ノロウイルス食中毒が多発する状況があります。名古屋市では「ノロウイルス食中毒警報」を発令し、注意を呼び掛けています。食品の取り扱いには十分注意し、食中毒防止に努めてください。

発令期間

令和7年3月13日（木）から令和7年3月20日（木）まで

※「警報」は発令日から1週間効力を有し、その後は自動的に注意報へ切り替わります。

ノロウイルスの特徴

- 人の小腸でのみ増殖し、胃腸風邪のような症状（下痢、嘔吐等）を起こします。
（症状は、一般に数日で回復します。）
- 少ないウイルス量（100個以下）でも感染します。症状がなくなっても、しばらくの間、便とともにウイルスが排泄され、食品を汚染したり感染を広げたりする場合があります。
- 感染しても症状のない人もいますが、便にはウイルスが排泄されます。

ノロウイルス食中毒の予防方法

① 手洗いはしっかり

調理前、食事前、トイレの後、オムツ交換後、吐物の処理後は、特に念入りに手を洗いましょう。使い捨て手袋の使用も有効です。

② 食品は中心部まで十分加熱

中心温度85～90℃で90秒間以上加熱しましょう。加熱調理後も、再汚染のないよう取扱いに注意！

③ 調理器具などを洗浄・消毒

まな板、包丁、食器、ふきん等は、十分に洗浄した後、熱湯（85～90℃で90秒間以上）又は、次亜塩素酸ナトリウム（塩素濃度約200ppm）※で消毒しましょう。

※水2リットルに対して市販の台所用漂白剤を10ミリリットル（キャップ半分弱）加えます。

④ 調理する人の体調に注意

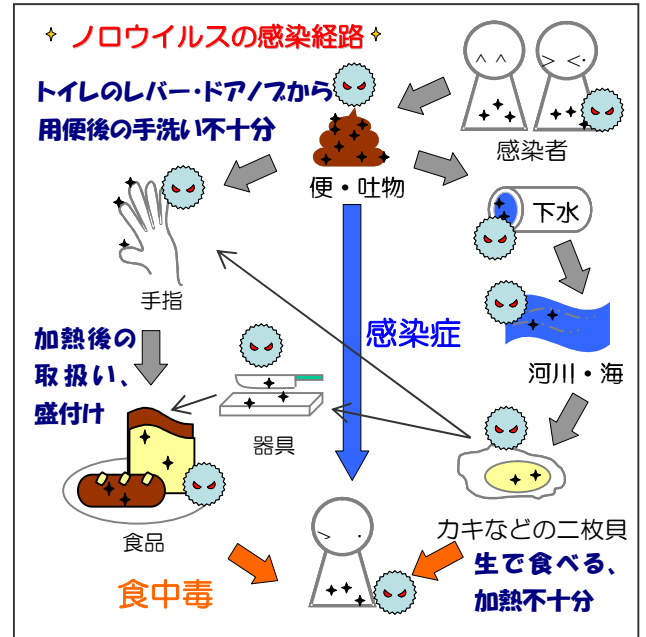
下痢や嘔吐などの症状がある場合は、ノロウイルスに感染している可能性がありますので、調理は控えましょう。

症状がなくても感染している場合があります。日頃から手洗いをしっかり行い、使い捨て手袋を使用するなどして、食品の汚染や他の人への感染を防ぎましょう。

⑤ 患者の吐物は適切に処理

患者の吐物や便には感染力のあるウイルスが残っている可能性があるため、調理器具などよりも高濃度の次亜塩素酸ナトリウム（塩素濃度約1000ppm）※を使用してウイルスが飛び散らないように速やかに処理をしましょう。

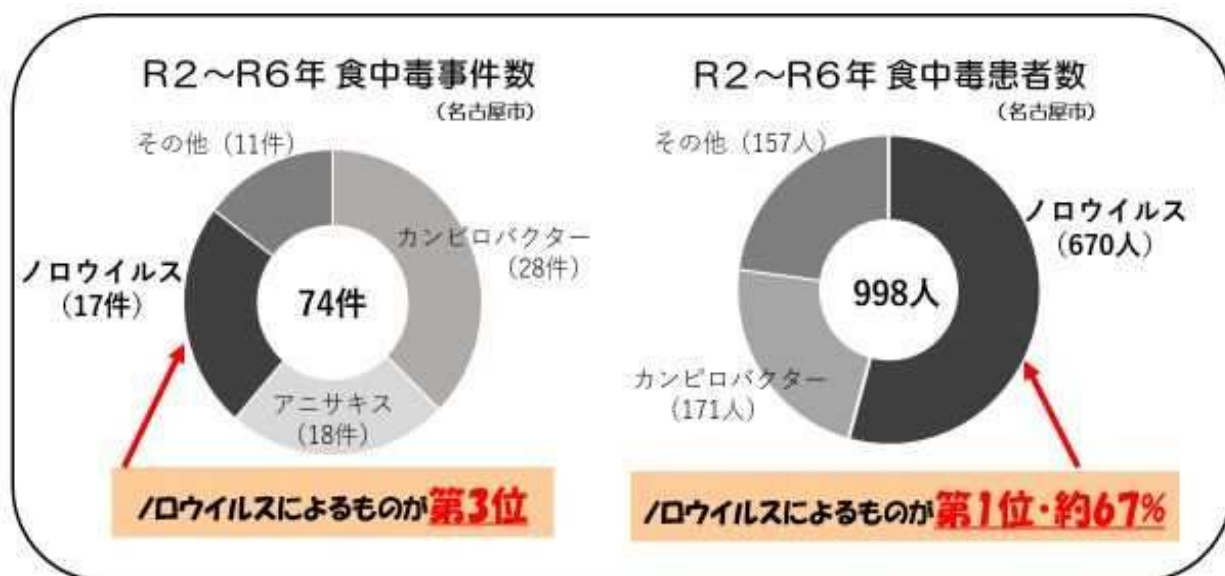
※水2リットルに対して市販の台所用漂白剤を50ミリリットル（キャップ2杯半分）加えます。



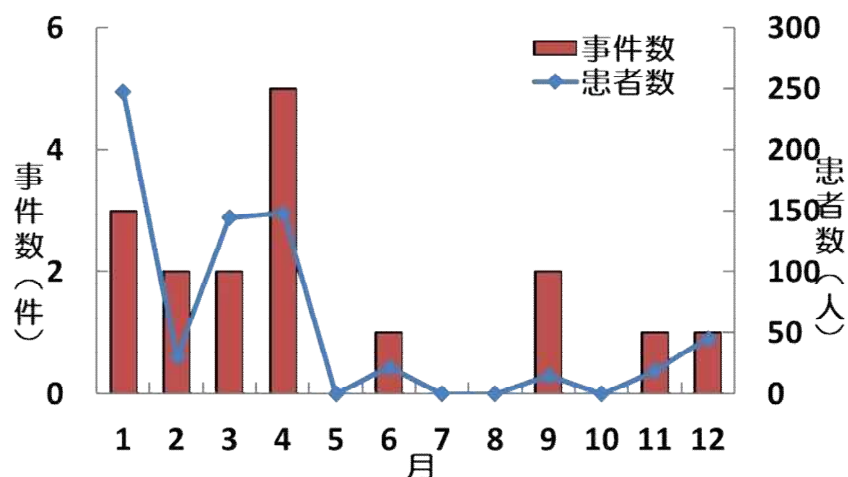
名古屋市における食中毒発生状況

令和2年から令和6年の5年間で、**名古屋市ではノロウイルスによる食中毒の事件数は第3位、患者数は第1位で食中毒全体の約67%**と高い割合を占めています。

| | 事件件数 | うちノロウイルス食中毒 | 患者数 | うちノロウイルス食中毒 |
|------|------|-------------|-----|-------------|
| 令和2年 | 10 | 3 | 119 | 72 |
| 令和3年 | 10 | 0 | 76 | 0 |
| 令和4年 | 18 | 2 | 175 | 109 |
| 令和5年 | 19 | 5 | 294 | 205 |
| 令和6年 | 17 | 7 | 334 | 284 |
| 合計 | 74 | 17 | 998 | 670 |



R2～R6年 月別ノロウイルス食中毒 事件数・患者数 (名古屋市)



正しい手洗いや消毒液の作り方動画はこちら！

①正しい手の洗い方



②消毒液の作り方



③汚物処理の方法



◆なごや動画館「まるはっちゅ〜び」3ch 健康・福祉・子育てにて公開しています。

「まるはっちゅ〜び」はこちらから⇒ <https://www.city.nagoya.jp/dogakan/index.html>

ノロウイルスによる食中毒を防ぎましょう!

症状は感染してから
24～48時間後
におう吐や下痢など



冬場は特に
ノロウイルス
食中毒が
起こりやすい
時期です

予防するには

十分な
手洗い

調理器具等の
洗浄・消毒

体調が
悪い人は
調理を
しない

カキなどの
二枚貝は
十分に
加熱する

